

2023年3月5日 主日礼拝

司 会 ①高木兄 ②水谷兄 ③平田兄(秋田姉)

祈 禱
奏 楽

賛 美 讚美歌312番「いつくしみ深き友なるイエスは」
(さあ主のみ前で踊ろう)(あなたは愛されるため生れた)

主の祈り

聖 書 ①② ルカによる福音書9章18～27節 (P101)
③ マルコによる福音書14章32～42節 (P77)

音 楽 独唱: 山口佳子女史(聖歌隊&アンサンブル)(V)

メッセージ ①② 「リバイバルの足音が聞こえる」 小林詩音副牧師
③ 「悲しみと痛みの極み」(V) 大川従道主任牧師

賛 美 「神ともにいまして」 (讚美歌405番・献金)
(ご召天! 溝部昭治兄・関治美姉・伊藤喜代子姉・青木かのゑ姉)

頌 栄 「シャローム、シャローム(平安あれ!)」 アーメン

祝 禱

「彼は自分の苦しみにより光を見て満足する」
(イザヤ五十三の十二)

【大和ニュース】

☆受洗おめでとうございます! 清水姉(サラの会)

* 本日大川牧師は、銀座二丁目教会で説教の聖務。もう満席になりました。感謝。

* 来週の第3礼拝には、参議院議員の金子牧師が、メッセージを担当されます。

・ 本日、ハンナモーセ会賛美、バルナバ会(泉・Zoom13:30)、J.PLUS合同集会(青年、学生、中高生 森・14:30)。第4礼拝(18時)大野メディア伝道師。

・ 今週も祈禱会を大切に! 水曜と木曜、説教は坪井副牧師、証人は高木美明兄。

* 「断食祈禱日」は、金曜9時～15時。6人の説教者。部分参加可。祈りましょう。

・ 土曜日は花美人。会堂掃除は楽しいナー(12:00)、聖歌隊とオケ練習(13:30)。

* 東京カルバリー(広尾の教会)は、来週12日(日)16時。説教は大川牧師。

* 青木かのゑ姉の告別式は、9日(木)14時。泉チャペル。お花料はお受けいたします。

* 主日礼拝人数 ①73人(255) ②179人(201) ③246人(355) ④24人=1333人

定例祈禱会 水曜57人(173) 木曜139人(121)=490人 ※(内)はYouTubeのライブ人数

石の枕

青木かのゑ姉が主の許に召されました。享年97。52年前に大川牧師夫妻が、サンフランシスコ教会から座間ホーリネス教会に就任したのは、28才。1970年7月31日に、横浜港に着きました。

最初の礼拝は27人でしたと言われますが、その中に青木兄姉もおられました。青木さんは鉄工所を営んでおられましたが、山形県出身の東北人でした。

以下は、青木かのゑさん作の自伝『あえて愚かな者を』からの引用です。

1970年の9月のある日、大川牧師が地図を片手にわが家を訪問してくださいました。ご自分の牧会地を足で踏まれるように残暑の中を廻って来られたのです。私は、アメリカから帰られたばかりの若い先生をこんな戦後のバラックのような家に……と思うと恥しくなりました。どうしたらよいか……小さくなっていました。

すると先生は、「ああ、青木さんの家はここですネ」と部屋の中に入って来られ、あちらこちら見回しておられました。いちばん見せたくない台所まで覗かれ、突然「青木さん、ここで家庭集会を開きましょう！」と言われたのです。

この家は終戦後の残骸のようなもので、テーブルの上の卵はどこまでも転っていくし、屋根はルーピングだし……と私が言い出そうとした時、先生は足でトントンと床を踏みつけて、「ここさえ抜けなければ、大丈夫ですよ」と言われ、家庭集会が始められるようになったのです。それからは「あら！ 不思議！」の連続で、なんと最初の家庭集会には28名の学生が集まったのです。

10年間は月2回の集会。大川先生の明るい若々しいメッセージの中に救いの福音が語られ、多くの若者が救われ、受洗、献身し牧師夫人になられた人もおられます。やがて、子供集会も始められ、次々に救われて、リバイバル！

~~~~~実は、この自伝は武井博牧師の編集で、すてきな文集となっています。値段はついていません。内容はすばらしいですが、リバイバルの記録としては貴重です。(実は葬儀費用が足りなくて困っています。少し高く買ってくださると助かります。彼女は、元スタッフであり、教会成長の陰の立役者の一人です。牧師の内心を理解して下さるとありがたいです。)

**宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！**

**Aコース:マルコ10章~13章 Bコース:民数記34章~申命記16章**